

2007年9月10日

各位

薬剤部／薬品情報室（DI室）

DI・BOX#0254

## 「コニール錠 4mg」 への他薬混入について

降圧剤（カルシウム拮抗剤）のコニール錠 4mg（塩酸ベニジピン：薄い黄色）の PTP包装に、抗アレルギー剤のアレロック錠 5mg（塩酸オロパタジン：白色～淡いピンク色）が混入していることが判明し、コニール錠 4mgの一部ロットが回収となりました。混入頻度は不明です。

原因は、アレロック錠 5mg 製造後に清浄不十分なまま、コニール錠 4mg を PTP 包装したためと考えられています。

4月4日（当該ロットの工場出荷日）以降に当院の院外処方によりコニール錠 4mgの処方を受けた患者さんに電話連絡し、混入が無いことは確認いたしました。

錠剤の色調異常に関する問い合わせがあった場合には、薬剤部に電話の転送をしていただくか、もしくは、患者さんの氏名・電話番号をご連絡いただければ、薬剤師が対応いたします。

なお、コニール錠は、院内では採用しておりません。

コニール錠 2mg、コニール錠 8mg は製造工場がことなるため、混入が生じている可能性はないと報告されています。

\* 詳細・不明な点につきましては医薬品情報室（3194）までお問い合わせください。

\* 「DI・BOX」は電子カルテ（EGMAIN）の掲示板およびイントラネットで参照・検索できます。